



患者さんの生命・健康が守られるべき医療機関における医療の事故が相次いでいる中、医療安全の確保は最も重要な課題の一つとなっています。この医療安全の対策については、主として医療事故を未然に防止するためにはどのような対策を講じるべきかという観点から精力的に検討を行ってきています。

金沢医科大学氷見市民病院でも病院長が中心となり、医療安全体制が組織され活動を行っています。毎月、医療安全委員会、医療安全小委員会を、毎週インシデント検討カンファレンスも生まれ、各部署でのアクシデント・インシデント（ヒヤリハット）分析を行い、医療安全対策の向上に当たっております。更に、病院全体からは医師、薬剤師・看護師他、病院職員、病院関連業者も含めた全職種参加の医療安全研修会などを年 2 回以上行い、チーム医療という立場からも意見交換ができるようにしております。また、医療安全標語の募集も行い病院が一丸となり、医療安全の向上に努め、患者さんから信頼される病院をめざし日々活動しております。

医療安全小委員会委員長 坂本滋



### 当院の医療安全週間の活動

毎年 11 月 25 日を含む 1 週間は、「医療安全推進週間」です

**医療安全パンフレット（患者さん用）作成・配布**

医療の安全のためには、患者さんや家族の方のご協力が必要です。患者さん自身で安全を意識していただくために、患者さん用のパンフレットを作成し配布致しました。また外来フロアや図書室にも置いてありますので、ご自由に持ち帰りご覧ください。

**医療安全標語の募集**

医療安全週間に医療安全標語を募集いたしました。期間中 47 件応募いただきました。たくさんのご応募ありがとうございました。応募いただいた標語は来年度院内掲示予定です。また、優秀作品には景品を進呈させていただきますことになっています。

回覧										

医療安全通信は、各部署で回覧サインし、保管をお願いします。

# 医療安全小委員会 各委員より職員の方へのお願い

## 中央臨床検査室より

**【輸血製剤の認証業務について】**  
 電子カルテ認証以外の方法で、確認業務を行った時は、各診療科にて下記の作業を必ず行って下さい。

- ①交差結果伝票の備考欄に電子カルテ認証ができなかった事を記入する。
- ②交差結果伝票をコピーして医事課に提出しコストを取ってもらう。
- ③電子カルテ【患者プログレスノート】に実施日・血液型・製剤の種類・製剤番号を記入する。
- ④電子カルテ画面下図の【患者プロフィール】→【概要】→【輸血歴】に実施日・製剤の種類・副作用を記入する。

## 栄養部より

**【時間外オーダーについて】**  
 時間外（夜間～早朝）は、『食事開始連絡票』、『朝欠食連絡票』でオーダーに対応しています。  
 各連絡票には必ず必要項目に記入をお願いします。

\* 必要項目に記入がない場合、患者さんへの食事準備に影響する場合がありますので、漏れの無いようにお願いします。  
 \* 食事オーダー締め切り時間をすぎている場合は、次の締め切り時間までに食事オーダーをお願いいたします。

《 時間外 食事開始連絡票 》	
① 開始区分	新規入院 / 絶食から開始
② 食事開始	月 日 朝 から
③ 病棟	西 ・ 東 病棟
④ 部屋番号	号室
⑤ 氏名	様
より食事を選びOで囲んで下さい(この食事で食事変更はできません)	
食事内容	食事内容
	常食 全粥150g
	全粥食 全粥330g
	五分粥食 五分粥300g
	流動食 お粥300g
* 仮食料として利用する * 17:30～翌朝4:45まで	

  

《 時間外 朝欠食連絡票 》	
* 必ず①～④に記入して下さい。	
① 欠食開始	月 日 朝から
	月 日 まで
② 病棟	西 ・ 東 病棟
③ 部屋番号	号室
④ 氏名	様
* 17:30～翌朝4:45まで	
* 連絡票が提出された食事オーダーは栄養部で変更しますので病棟での確認をお願いいたします。	

## リハビリテーション部より

**【患者さんの送迎について】**  
 リハビリに関わるインシデント増加に対し、医療安全カンファレンスを行いました。転倒・転落などが多数を占めましたが、それ以外のインシデントも含め、分析したところ発生要因として「多忙による時間的な焦り」が問題として挙がりました。  
 リハビリテーション室では、計画的に患者さんの治療時間を決めていきます。患者さんそれぞれの治療時間の確保と、治療環境整備のため、出療時間を守っていただくように、患者さんの搬送協力をお願いいたします。

患者さんの安全を保つために職員一同が協力していくことが大切です。